



Hewlett Packard
Enterprise

Red Hat Enterprise Linux 8.6

Supplement for Gen9.0ポストプロダクションService Pack
for ProLiant 2022.03.0リリースノート

2022年6月

法律および通知情報

© Copyright 2015-2017 Hewlett Packard Enterprise Development LP

ドキュメント履歴:

リリース日	説明
2022年6月	最終版

目次

概要.....	7
アップデートの推奨事項.....	7
整合性.....	7
変更の概要.....	7
重要な注意.....	7
リリースの概要.....	8
前提条件.....	8
Linux上でのSUMの実行.....	8
展開の手順.....	9
コンポーネントリリースノート.....	9
コンテンツノート.....	11
RHEL8.6 Supplement for Gen9 SPPのコンテンツ.....	11

概要

Service Pack for ProLiant (SPP) サプリメントはソフトウェアバンドルです。これは、SPPには含まれないもののSPPのコンポーネントで機能する、新しいオペレーティングシステムのアップデートのサポートが含まれることがあります。サプリメントは、HPEがサポートを提供できるように通常のSPPのリリースサイクル外で必要とされる機能のサポートを提供するため、お客様はSPPが完全に利用可能になるのを待つ必要がありません。

各SPPサプリメントのバージョン番号は、対応するSPPのバージョンと一致しています。サプリメントのリリースノートが提供され、バンドル内のコンポーネントに関する情報が記載されます。サプリメントのコンテンツがLinuxコンポーネントを含む場合、コンポーネントはLinux Software Delivery Repository (SDR)でも利用可能です。

いったんリリースされたら、SPPサプリメントのコンテンツの機能が次の利用可能なSPPに含まれます。

SPPに関連付けられたホットフィックスは、SPPサプリメントでも動作します。ホットフィックスが、サプリメントでサポートされているオペレーティングシステムをサポートしているかどうかを確認してください。SPPホットフィックスの詳細については、[SPP情報ライブラリページ](#)にあるSPPのリリースノートを参照してください。

これは、Red Hat Enterprise Linux (RHEL) 8.6 Supplement for Gen9.0ポストプロダクションService Pack for ProLiant 2022.03.0です。

RHEL 8.6でサポートされるサーバーについては詳しくは、OSサポートサイト([SPP OSサポートガイド](#))を参照してください。

製品名	コメント
RHEL8.6 Supplement for Gen9.0 SPP バージョン2022.03.0	ソフトウェアコンポーネントを含むバンドルのファイル名: supspp-2022.03.rhel8.6.en.tar.gz

アップデートの推奨事項

オプション - ご使用のシステムが記載された修正に影響する場合、またはこのバージョンで提供される拡張機能を使用する場合、このバージョンにアップデートする必要があります。

整合性

Gen9 Service Pack for ProLiant 2022.03.0

変更の概要

重要な注意

この文章全体で使用されているサプリメント、Service Pack for ProLiantまたはSPPの用語は、明示的に述べない限り、概要セクションの表の配布物のすべてを示しています。

- ▲ 任意のコンポーネントをシステムにインストールする前に、インストール手順で問題が発生した場合にシステムの最新のバックアップが利用できることを確認してください。

リリースの概要

このRed Hat Enterprise Linux (RHEL) 8.6 Supplement for Service Pack for ProLiantのリリースの概要は以下のとおりです。

Red Hat Enterprise Linux 8.6のサポートを追加しました。

このサプリメントは、SPP 2022.03.0に対応しています。SPP 2022.03.0に付属するドライバーか、RHEL 8.5ディストリビューションで提供されるドライバーのいずれかを使用できます。ただし、最初のリリース(SPP 2022.03.0)に付属するドライバーには、このサプリメントで利用できるHPEの追加機能の一部が含まれていないことがあります。これらの機能は将来のSPPリリースで追加されます。

このService Pack for ProLiant (SPP)で提供されるすべてのコンポーネントは、一緒にテストされ、Service Pack for ProLiant内の他のコンポーネントの依存関係を満たしています。


以下の製品に同梱されているソフトウェアとファームウェアコンポーネントを使用しているシステムは、簡単にこのサプリメントのコンポーネントに移行することができます。

製品	バージョン
Service Pack for ProLiant	2022.03.0
	2021.10.0
	2021.05.0
	2020.09.2

注記: systemdメッセージコンソールに"thawing (解凍中)"状態と表示される場合があります。これは、特にサービスの再起動またはリロードの後、systemdでデフォルト値が正しく設定されないためです。

前提条件

Linux上でのSUMの実行

 インストール処理に失敗したときのために、ターゲットシステムにソフトウェアアップデートをインストールする前に、ターゲットシステムの最新のバックアップがとられていることを確認してください。

LinuxオペレーティングシステムのリモートターゲットシステムでSUMを正常に展開するには、以下が利用可能であることが必要です。

- libcrypt.so
- libcrypt.so.1
- /usr/lib/libqldsdm.so
- /usr/lib64/libqldsdm-x86_64.so
- /lib/cim/libqldsdm.so
- /usr/lib/libemsdm.so
- /usr/lib64/libemsdm.so
- /lib/cim/libemsdm.so
- /usr/lib/bfahbaapi.so
- /usr/lib64/bfahbaapi.so
- /lib/cim/bfahbaapi.so

- linux-vdso.so.1
- /lib64/libcrypt.so.1
- /lib64/libpthread.so.0
- /lib64/libz.so.1
- /lib64/libdl.so.2
- /lib64/librt.so.1
- /usr/lib64/libstdc++.so.6
- /lib64/libm.so.6
- /lib64/libgcc_s.so.1
- /lib64/libc.so.6
- /lib64/ld-linux-x86-64.so.2

展開の手順

このサプリメントは、オペレーティングシステムのインストール後に使用するよう設計されています。これにより、ドライバーのアップデートと、HPEユーティリティ(ヘルスやiLOドライバーなど)およびエージェント(サーバー、NIC、およびストレージ)のインストールが可能になります。

サポートされているLinuxオペレーティングシステム上でSPPサプリメントおよびそれに対応するSPPを使用することにより、標準のLinuxインストールツール(YUM/Zypper)またはHPE管理ツール(SUM/OneView)のいずれかを選択して以下のことを実行できます。

- サプリメントおよびSPPで提供されているソフトウェアおよびファームウェアを使用します。
- SPPで提供されているファームウェアを使用し、Software Delivery Repository <https://downloads.linux.hpe.com/SDR>からソフトウェアを入手します。
- SPPで提供されるファームウェアおよびソフトウェアユーティリティと、オペレーティングシステムのディストリビューションから入手可能なドライバーを使用します。

コンポーネントは所定の展開に応じて、SUMカスタムベースラインを使用して単一のISOに組み合わせたり、別のパッケージとして適用したりできます。

選択したコンポーネントをiLOレポジトリにアップロードし、インストールセットを作成するには、[コンポーネントをインストールセットとしてiLOレポジトリに保存]を選択します。SUMによって自動的に名前と説明が作成されますが、インストールセットの名前と説明を編集することができます。このインストールセットを使用して、今後、サーバーコンポーネントをロールバックできます。名前と説明は63文字に制限されており、使用できる特殊文字は-と_だけです。

コンポーネントリリースノート

ドライバー - ストレージコントローラー ソフトウェア - システムマネジメント

ドライバー - ストレージコントローラー

[先頭](#)

HPE ProLiant Smartアレイコントローラー(64ビット)ドライバー-for Red Hat Enterprise Linux 8 (64ビット)

バージョン: 3.4.20-211 (推奨)

ファイル名: kmod-hpsa-3.4.20-211.rhel8u4.x86_64.compsig; kmod-hpsa-3.4.20-211.rhel8u4.x86_64.rpm; kmod-hpsa-3.4.20-211.rhel8u5.x86_64.compsig; kmod-hpsa-3.4.20-211.rhel8u5.x86_64.rpm

機能強化

RHEL8.5サポートを追加しました

HPE ProLiant Agentless Management Service for Red Hat Enterprise Linux 8 Server

バージョン: 2.10.5 (オプション)

ファイル名: hp-ams-2.10.5-888.1.rhel8.x86_64.compsig; hp-ams-2.10.5-888.1.rhel8.x86_64.rpm

前提条件

- hp-amsは、HPE ProLiant Gen8およびGen9サーバーでサポートされています。
- hp-amsは、SNMPサポートを提供しているHPE iLO 4サービスに情報を提供します。
- HPE iLO 4上でSNMPパススルーを無効にして、SNMPがHPE iLO 4上で構成されている必要があります。HPE iLO 4は、これらの設定を変更した後にリセットする必要がある場合があります。
- 要件:
 - 最低限必要なHPE iLO 4ファームウェアバージョン = 1.05
 - 最低限必要なOSバージョン = Red Hat Enterprise Linux 5.6、Red Hat Enterprise Linux 6.0、SuSE Linux Enterprise Server 10 SP4、SuSE Linux Enterprise Server 11 SP1

修正

以下を修正しました。

- NICポートリンクのステータスが[不明]から[OK]に変更されると、NICポートのステータスまたはIMLの記録で発生する問題に対処しました。正しいリンクポートのステータスがiLO/IMLで記録されるようにSNMPトラップがアップデートされました。

HPE SNMPエージェントfor Red Hat Enterprise Linux 8 Server

バージョン: 10.9.4 (オプション)

ファイル名: hp-snmp-agents-10.94-689.8.rhel8.x86_64.compsig; hp-snmp-agents-10.94-689.8.rhel8.x86_64.rpm

前提条件

hp-healthおよびhp-snmp-agentsは、x86_64環境では32ビットアプリケーションとして起動します。Linuxカーネル32ビット互換が有効にされていて(通常Linuxではデフォルト)、32ビット互換ライブラリが存在している必要があります。

hp-snmp-agentsに関連するすべてのファイルの一覧を取得するには、次のように入力します:

```
rpm -qp --requires hp-snmp-agents-<version>.rpm
```

修正

以下を修正しました。

- hp-snmp-agentは、すべてのSLES15およびSubversionのOSの説明として「NAME = "SLES"」を表示する場合があります。
- SLES15およびsubversionでifconfig systemコマンドが欠落しているために、接続されているNICポートのステータスが正しくない場合があります。
- パッケージのビルド中にSLES15のhp-snmp-agentでsystemd rpmが欠落しているため、SMHページにインターフェイス情報が欠落していることがユーザーに表示される場合があります。

HPEシステムヘルスアプリケーションおよびコマンドラインユーティリティfor Red Hat Enterprise Linux 8 Server

バージョン: 10.9.3 (オプション)

ファイル名: hp-health-10.93-307.4.rhel8.x86_64.compsig; hp-health-10.93-307.4.rhel8.x86_64.rpm

前提条件

hp-healthおよびhp-snmp-agentsは、x86_64環境では32ビットアプリケーションとして起動します。Linuxカーネル32ビット互換が有効にされていて(通常Linuxではデフォルト)、32ビット互換ライブラリが存在している必要があります。

hp-healthに関連するすべてのファイルの一覧を取得するには、次のようにタイプします。

```
rpm -qp --requires hp-health-< version >.rpm
```

修正

以下を修正しました。

- SMBIOSデータ入力がDIMM情報を正しく初期化していないため、hpsmcliユーティリティがDIMMステータスを"N/A"と表示する場合があります。

HPE System Management Homepageテンプレートfor Linux

バージョン: 10.8.1 (オプション)

ファイル名: hp-smh-templates-10.8.1-1487.3.noarch.rpm

前提条件

すべての依存関係がインストールされていないと、**hp-smh-templates** RPMインストールが失敗します。管理者は、このコマンドを実行することにより、必要な依存関係の一覧を検証できます。yumまたはzypperにより使用されているレポジトリにこれらの依存関係が含まれている場合は、インストールツールにより自動的に取得されます。ただし、存在しない場合は、RPMのインストールに進む前に、ユーザーが主導でインストールする必要があります。

hp-smh-templatesのすべての依存ファイルのリストを取得するには、次のように入力します。

```
rpm -qp --requires hp-smh-templates-<version>.rpm
```

修正

Red Hat Enterprise Linux 8 Serverの初回サポートです

コンテンツノート

RHEL8.6 Supplement for Gen9 SPPのコンテンツ

次の表は、このRHEL8.6 Supplement for Gen9 SPPのすべてのソフトウェアとファームウェアの一覧です。この成果物について詳しくは、www.hpe.com/servers/spp/downloadを参照してください。

製品カテゴリ	コンポーネントタイトル	バージョン	リリース日	ファイル名
アプリケーション-システムマネジメント	Integrated Smart Update Tools for Linux x64	2.9.1.0	2021年10月21日	sut-2.9.1-22.linux.x86_64.rpm
ドライバー-ストレージコントローラー	HPE ProLiant Smartアレイコントローラー(64ビット)ドライバーfor Red Hat Enterprise Linux 8 (64ビット)	3.4.20-218	2022年5月6日	kmod-hpsa-3.4.20-218.rhel8u5.x86_64.rpm kmod-hpsa-3.4.20-218.rhel8u6.x86_64.rpm

ドライバー - ストレージコントローラー	Red Hat Enterprise Linux 8 (64-bit)用HPE Dynamic SmartアレイB140i SATA RAIDコントローラードライバー	1.2.10-211	2022年5月6日	kmod-hpdsa-1.2.10-211.rhel8u6.x86_64.rpm kmod-hpdsa-1.2.10-211.rhel8u5.x86_64.rpm
ドライバー - ストレージコントローラー	HPE ProLiant Smartアレイコントローラー(64ビット) ドライバーfor Red Hat Enterprise Linux 8 (64ビット)	3.4.20-211	2021年12月3日	kmod-hpsa-3.4.20-211.rhel8u5.x86_64.rpm kmod-hpsa-3.4.20-211.rhel8u4.x86_64.rpm
ソフトウェア - ドライバアップデート	Red Hat Enterprise Linux 8 (64-bit)用HPE Dynamic SmartアレイB140i SATA RAIDコントローラードライバー	1.2.10-211	2022年5月7日	
ソフトウェア - システムマネジメント	HPE SNMPエージェント for Red Hat Enterprise Linux 8 Server	10.9.4	2021年8月28日	hp-snmp-agents-10.94-689.8.rhel8.x86_64.rpm
ソフトウェア - システムマネジメント	HPE System Management Homepageテンプレート for Linux	10.8.1	2019年2月15日	hp-smh-templates-10.8.1-1487.3.noarch.rpm
ソフトウェア - システムマネジメント	HPE ProLiant Agentless Management Service for Red Hat Enterprise Linux 8 Server	2.10.5	2022年1月3日	hp-ams-2.10.5-888.1.rhel8.x86_64.rpm
ソフトウェア - システムマネジメント	HPEシステムヘルスアップリケーションおよびコマンドラインユーティリティ for Red Hat Enterprise Linux 8 Server	10.9.3	2021年4月10日	hp-health-10.93-307.4.rhel8.x86_64.rpm
ソフトウェア - Lights-Outマネジメント	HPE Lights-Outオンライン設定ユーティリティfor Linux (AMD64/EM64T)	5.7.0-0	2022年1月3日	hponcfg-5.7.0-0.x86_64.rpm

この表には10個の項目があります。